

校訓 温情・活力・知性

【学校教育目標】自ら学び続け、成長する二見っ子の育成



克己



二見いしばしから



HPここから

八代市立二見中学校
学校便り第4号
令和8年6月24日
文責 青濱 伊津子

●生徒総会～令和8年度の生徒会スローガン決定！●

「二見PRIDE 誇れる自分、仲間と共に輝ける場所へ」

6月15日(月)の6校時、生徒総会が行われました。この日のために、2・3年生は運動会と並行して準備を進めてきました。専門委員会への質問及び答弁もスムーズでした。そして、今年の生徒会スローガン決めでは、用意していた案をもとに、自分たちの思いにふさわしいのはどんな言葉がいいか、活発な議論を展開しました。根拠を示して自分の考えを堂々と発表する姿に、意識の高さが伝わってくる協議でした。最後に、制服についての要望もありましたので、今後、検討していきます。

今年のスローガンからは、「二見 PRIDE」をもち、仲間と力を合わせて、一人一人が輝くような学校にしたいという熱意が伝わってきます。学校生活のあらゆる場面で、このスローガンを意識してよりよい二見中学校を目指しましょう。



生徒総会では、素晴らしい意見が飛び交いました！



●八代中体連総合体育大会(バレーボール)●

6月20日(土)に、八代中体連総合体育大会(バレーボール)が千丁中体育館で行われました。本校からの出場した選手3名は、三中・六中との合同チームで練習を重ね、試合に臨みました。

1回戦で四中と対戦し、精一杯のプレーで粘りましたが、0-2で敗退しました。精一杯笑顔でプレーする姿が誇らしかったです。



チームメイトと心を合わせて！

命を救う方法を学ぶ・救急救命法講習！

6月10日(水)に、八代消防署日奈久分署から4名の消防士の方を講師にお招きして、中学校と小学校の先生方と一緒に「救急救命講習」を実施しました。

<生徒の感想より>

身近に起こりにくいけど、この方法を知っているだけで、誰かの命を救える役割ができるならいいと思いました。



胸部圧迫(左)とAED(右)による電気ショックを学びました！

職業講話ありがとうございました！

～溝口さんのふるさとへの思いを聴く～

6月19日(金)6校時に、二見地区でぶどう農家を営んでおられる溝口さんにお越しいただき、講話をしていただきました。

溝口さんの人生や、生まれ育った二見地区を活性化したいという思いから「しょい」を立ち上げたこと、ぶどう作りに対するプライドなどをお聞きしました。二見中の先輩として、未来を生きる生徒にプラスメッセージや勇気のできる言葉をいただきました。生徒も熱心に話を聞き、たくさんのお返しや質問をしていました。

<生徒の感想より>

私は、「困難は困難として受け止めた上で、できないならできないでいい。やれることをやる。」という言葉が印象に残っています。これから、溝口さんのようにポジティブに生きていこうと思いました。



ぶどうへの思いを語る溝口さん